



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年10月27日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 医学生物学研究所

コード番号 4557 URL <https://www.mbl.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山田 公政

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 中井 邦彦 TEL 052-238-1901

四半期報告書提出予定日 2020年11月12日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無： 無

四半期決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績 (2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	4,967	9.4	1,092	42.0	1,079	60.8	884	52.6
2020年3月期第2四半期	4,539	21.8	769	504.6	671	229.5	579	181.2

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 864百万円 (45.7%) 2020年3月期第2四半期 593百万円 (257.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	171.14	—
2020年3月期第2四半期	112.12	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第2四半期	11,655	9,318	80.0	1,802.24
2020年3月期	11,478	8,454	73.7	1,635.03

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 9,318百万円 2020年3月期 8,454百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2021年3月期	—	0.00	—	—	—
2021年3月期 (予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2021年3月期の連結業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,700	5.1	1,800	34.9	1,800	35.7	1,550	22.3	299.76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期2Q	5,211,800株	2020年3月期	5,211,800株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	41,059株	2020年3月期	41,059株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期2Q	5,170,741株	2020年3月期2Q	5,170,779株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年9月30日)のわが国経済は、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)拡大により大きなダメージを受け、政府や地方自治体の巨額な財政支出による下支えや、COVID-19の制圧に向けたコントロールと経済活動の両立により、回復に向かって歩みを進めています。その一方で、ニュー・ノーマルによる社会活動・行動に変化や制約があることに加え、諸外国との移動制限長期化の影響、並びに海外では主要国経済が回復の途上にあるものの世界的にはCOVID-19の拡大や再燃懸念が燃えるなど、依然として先行きの厳しい状況が続いております。

新型コロナウイルス感染症の当社業績への影響について

① 当社の状況

緊急事態宣言が発出された4、5月は、外出自粛要請に伴う当社の臨床検査薬および基礎研究用試薬の需要が停滞しました。社会活動が再開された6月以降は臨床検査薬を中心に需要が回復基調にはありますが、検査需要が一時停滞した影響は残っております。その一方で、中国のパートナー企業であるYHLO社から導入し、国内で販売しております新型コロナウイルスに結合する血液中の抗体を測定する試薬2種類と、その試薬の専用測定機器「iFlash3000」が、落ち込んだ売上の一部を補い、業績の下支えをしました。

当社は、コロナ禍にあっても医療の一翼を担う企業として安定した製品供給体制を維持しております。また、オフィス業務につきましては在宅勤務率7割の水準を維持し、企業活動に制約がある中で臨床検査薬の許認可取得を進めるとともに、研究開発や受託事業につきましても概ね計画通りに進捗しております。

② 中国子会社の状況

中国子会社2社の当累計期間(2020年1月から6月)の状況は、北京市の販売子会社のMBLBにおいては、引き続き現地診断薬メーカーの旺盛な需要により主力の企業向けマテリアルの売上が堅調に推移しました。一方で、浙江省杭州市の製造子会社であるMBLHは、顧客における診断薬原料の需要低下による影響が続いております。

以上から、当第2四半期連結累計期間の売上高49億67百万円(前年同四半期比9.4%増)、営業利益10億92百万円(前年同四半期比42.0%増)、経常利益10億79百万円(前年同四半期比60.8%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益8億84百万円(前年同四半期比52.6%増)となりました。

セグメントの業績は次のとおりです。

(ア) 試薬事業

臨床検査薬事業では、競合等により厳しい市場環境が続いております。

主力の免疫・血清学検査試薬は、国内市場においては、COVID-19による影響は残るものの、中国のYHLO社から導入した機器・試薬の売上計上に加え、8月に保険収載された、ノバルティスファーマ株式会社が製造販売承認を取得した脊髄性筋萎縮症の遺伝子治療用製品「ゾルゲンスマ®点滴静注」のコンパニオン診断薬「MEBCDX™ AAV9テスト」の開発に係る売上を計上しました。中国市場においては、企業向けマテリアルの売上が伸長しております。

遺伝子検査試薬は、患者さんの病院の受診は回復傾向にあるものの、引き続きCOVID-19による影響が残っております。

既存ビジネスにおいてはCOVID-19の影響が残るものの、導入品やコンパニオン診断薬開発による売上計上により、臨床検査薬事業全体の売上高は前年同四半期を上回りました。

LSTR事業では、アカデミアや研究機関への売上は回復傾向にあるものの、COVID-19による影響が残っていることから、LSTR事業全体の売上高は前年同四半期を下回りました。

これらの結果、試薬事業全体の当第2四半期連結累計期間の売上高は49億40百万円(前年同四半期比9.5%増)となり、セグメント利益は10億82百万円(前年同四半期比41.2%増)となりました。

(イ) 投資事業

投資事業においては、ファンドの管理収入により、当第2四半期連結累計期間の売上高は27百万円(前年同四半期増減なし)、セグメント利益は10百万円(前年同四半期比238.4%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(ア) 資産

当第2四半期連結会計期間末における総資産は116億55百万円となり、前連結会計年度末に比較して1億77百万円増加しました。

- ・流動資産：当第2四半期連結会計期間末で80億92百万円となり、前連結会計年度末より2億70百万円増加しました。
これは主に、現金及び預金が1億72百万円減少した一方で、受取手形及び売掛金が2億95百万円、商品および製品が1億17百万円増加したためです。
- ・固定資産：当第2四半期連結会計期間末で35億62百万円となり、前連結会計年度末より93百万円減少しました。
 - 1) 有形固定資産は21億59百万円と、前連結会計年度末より47百万円増加しました。
これは主に、その他に含まれる工具器具備品が62百万円増加したためです。
 - 2) 無形固定資産は2億56百万円となり、主に償却に伴い前連結会計年度末より31百万円減少しました。
 - 3) 投資その他の資産は11億46百万円となり、前連結会計年度末より1億8百万円減少しました。
これは主に、関係会社長期貸付金が78百万円減少したためです。

(イ) 負債

当第2四半期連結会計期間末における負債の額は23億36百万円となり、前連結会計年度末に比較して6億87百万円減少しました。

- ・流動負債：当第2四半期連結会計期間末で20億75百万円となり、前連結会計年度末より5億78百万円減少しました。
これは主に、その他に含まれる前受金が2億74百万円、未払金が2億67百万円減少したためです。
- ・固定負債：当第2四半期連結会計期間末で2億61百万円となり、前連結会計年度末より1億8百万円減少しました。
これは主に、長期借入金が1億9百万円減少したためです。

(ウ) 純資産

当第2四半期連結会計期間末における純資産の額は93億18百万円となり、前連結会計年度末に比較して8億64百万円増加しました。

自己資本比率は80.0%（前連結会計年度末は73.7%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、臨床検査薬事業において、国内市場ではコロナ禍にあつて当社試薬を利用する検査の需要が一時的に停滞した影響は残るものの、中国のパートナー企業から導入した機器と試薬の売上を計上したことで当社業績を下支えし、中国市場では企業向けマテリアルの売上高が当初予想を上回る見通しとなりました。これらに加えて、企業活動の変化に伴い、国内を中心に活動経費が期初の想定よりも減少する見込みであることから、通期の業績予想を修正いたしました。

なお、詳細につきましては、本日（2020年10月27日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,510,721	3,338,344
受取手形及び売掛金	2,110,617	2,406,222
商品及び製品	766,242	884,063
仕掛品	707,724	714,067
原材料及び貯蔵品	639,328	638,852
その他	89,442	112,972
貸倒引当金	△1,959	△1,845
流動資産合計	7,822,118	8,092,676
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,498,179	1,451,300
機械装置及び運搬具(純額)	18,534	15,525
土地	76,909	76,909
リース資産(純額)	1,905	32,169
建設仮勘定	1,165	5,487
その他(純額)	515,582	577,942
有形固定資産合計	2,112,276	2,159,335
無形固定資産		
その他	288,786	256,938
無形固定資産合計	288,786	256,938
投資その他の資産		
投資有価証券	31,735	32,179
長期貸付金	56,604	55,214
関係会社長期貸付金	580,862	502,267
長期前払費用	63,883	51,819
繰延税金資産	262,949	255,197
その他	312,549	302,277
貸倒引当金	△53,428	△52,459
投資その他の資産合計	1,255,155	1,146,497
固定資産合計	3,656,219	3,562,771
資産合計	11,478,337	11,655,447

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	526,863	457,998
短期借入金	651,417	574,912
未払法人税等	151,620	206,054
未払金	604,551	337,017
その他	719,270	499,124
流動負債合計	2,653,723	2,075,106
固定負債		
長期借入金	310,340	200,384
その他	59,946	61,047
固定負債合計	370,286	261,431
負債合計	3,024,009	2,336,537
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,482,936	4,482,936
資本剰余金	4,198,605	4,198,605
利益剰余金	△170,098	714,807
自己株式	△44,090	△44,090
株主資本合計	8,467,351	9,352,257
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△13,023	△33,347
その他の包括利益累計額合計	△13,023	△33,347
純資産合計	8,454,327	9,318,909
負債純資産合計	11,478,337	11,655,447

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	4,539,007	4,967,815
売上原価	1,896,115	1,866,042
売上総利益	2,642,892	3,101,772
販売費及び一般管理費	1,873,090	2,008,837
営業利益	769,801	1,092,934
営業外収益		
受取利息	9,175	8,110
保険解約返戻金	8,081	—
補助金収入	—	4,760
その他	8,437	4,408
営業外収益合計	25,695	17,279
営業外費用		
支払利息	4,625	3,613
持分法による投資損失	94,287	2,185
為替差損	24,650	22,486
その他	846	2,589
営業外費用合計	124,409	30,875
経常利益	671,087	1,079,339
特別利益		
固定資産売却益	99	40
補助金収入	4,413	—
特別利益合計	4,512	40
特別損失		
固定資産売却損	—	23
固定資産除却損	9,165	2,861
関係会社整理損	—	11,386
特別損失合計	9,165	14,271
税金等調整前四半期純利益	666,434	1,065,107
法人税、住民税及び事業税	86,709	172,450
法人税等調整額	—	7,751
法人税等合計	86,709	180,201
四半期純利益	579,724	884,906
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	579,724	884,906

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	579,724	884,906
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△15,238	△19,440
持分法適用会社に対する持分相当額	29,064	△883
その他の包括利益合計	13,825	△20,324
四半期包括利益	593,550	864,582
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	593,550	864,582
非支配株主に係る四半期包括利益	0	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	666,434	1,065,107
減価償却費及びその他の償却費 のれん償却額	197,311 156	214,715 -
固定資産除売却損益(△は益)	9,065	2,845
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,423	△1,081
受取利息及び受取配当金	△9,175	△8,110
支払利息	4,625	3,613
為替差損益(△は益)	19,370	23,368
持分法による投資損益(△は益)	94,287	2,185
売上債権の増減額(△は増加)	102,516	△299,475
たな卸資産の増減額(△は増加)	△88,834	△143,033
仕入債務の増減額(△は減少)	△126,473	△62,327
未払金の増減額(△は減少)	114,256	△206,872
前受金の増減額(△は減少)	15,442	△274,259
その他	△97,813	△37,966
小計	899,747	278,708
利息及び配当金の受取額	9,214	8,142
利息の支払額	△4,614	△3,714
法人税等の支払額	△67,690	△118,382
営業活動によるキャッシュ・フロー	836,658	164,754
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△10,013	△10,014
定期預金の払戻による収入	10,013	10,014
有形固定資産の取得による支出	△94,094	△149,128
有形固定資産の売却による収入	16,991	777
無形固定資産の取得による支出	△18,702	△37,344
貸付金の回収による収入	34,318	65,699
投資その他の資産の増減額(△は増加)	△57,726	6,084
投資活動によるキャッシュ・フロー	△119,213	△113,911
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	-	-
長期借入金の返済による支出	△283,334	△186,461
自己株式の取得による支出	△76	-
リース債務の返済による支出	△11,464	△15,901
財務活動によるキャッシュ・フロー	△294,874	△202,362
現金及び現金同等物に係る換算差額	△10,953	△20,857
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	411,616	△172,377
現金及び現金同等物の期首残高	2,216,608	3,500,707
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,628,224	3,328,329

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

- I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額 ※
	試薬事業	投資事業			
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	4,512,007	27,000	4,539,007	—	4,539,007
(2) セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—
計	4,512,007	27,000	4,539,007	—	4,539,007
セグメント利益	766,809	2,992	769,801	—	769,801

※ セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

- II 当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額 ※
	試薬事業	投資事業			
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	4,940,815	27,000	4,967,815	—	4,967,815
(2) セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—
計	4,940,815	27,000	4,967,815	—	4,967,815
セグメント利益	1,082,806	10,128	1,092,934	—	1,092,934

※ セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。